

2025/11/19

レイカディア大学 同窓会

「レイカ野洲」の説明資料

守山・野洲支部

レイカ野洲 代表

44期 園芸B 佐川 文明

目次

- 野洲市の紹介 --- P 3
- レイカ野洲の紹介 --- P 4
- 設立と目的 --- P 5
- 活動日・活動概要 --- P 6
- 活動拠点 --- P 7
- 活動内容①～⑧ --- P 8～15
- 動画紹介 --- P16
- 問題点と解決策 --- P17
- ハツラツシニアの実践 --- P18



野洲市の紹介

- 人口：50,634人（2025年11月1日現在）
- 近江富士とも呼ばれる三上山（標高432m）は御上神社のご神体
- 滋賀県立高等専門学校が2028年4月開校予定
- 希望ヶ丘と図書館の間に銅鐸博物館（正式名称：野洲市歴史民俗博物館）
- レイカディア大学入学者には¥25,000-の入学助成は県内初

レイカ野洲の紹介

- 野洲市に在住するレイカディア大学の卒業生および在学学生を対象に、お互いに親睦を深め建学の精神でもある地元での地域活動を実施するために立ち上げられたボランティア団体

- ホームページのURL

➤ <https://sites.google.com/site/reicayhomeb02/home?authuser=0>



設立と目的

- 設 立 日

2008年5月10日

- 活動目的

レイカディア大学の在學生と卒業生を会員とし、シニア世代が新しい知識、教養と技術を身につけ、地域の担い手となる活動を行う

- 人員構成

園芸活動に2名の顧問

約90名の会員(男女比 3:1)



活動日・活動概要

- 毎月第二土曜日の9:00～12:00に定例会としてボランティア活動
 - ・ 親睦活動は随時
- 活動場所
 - ・ 図書館の前庭花壇及びビオトープの整備
 - ・ 身障者施設(びわこ学園)での車椅子点検整備
 - ・ やすまる広場に参加し、自然観察会の開催(年1回)
- 親睦活動
 - ・ 懇親会、新人歓迎会
 - ・ ゴルフ・春秋大会
 - ・ グラウンドゴルフの毎月練習会・大会



活動拠点

○ 野洲市立図書館

- 人と地球にやさしい建物として、平成14年8月1日に開館
- 所在地：〒520-2315
野洲市辻町410
- 開館時間：10:00～18:00



野洲図書館前庭ビオトープの現況

R7年11月8日(土曜日)レイカ野洲清掃活動日



野洲図書館全景

野洲図書館は、人と地球にやさしい建物として、平成14年8月1日に開館した建物です。

特に図書館前庭に芝生公園、ビオトープ、遊歩道が設置されています。

ビオトープは、図書館の雨水を知かピットに集め、浄化後、敷地内の小川、散水、トイレの洗浄水に利用されています。

前庭のビオトープは、この小川の水が循環しています。

ビオトープには、黒メダカや、ホタルが生息しています、是非皆さんこのビオトープを大切に自然観察してください。



下流排水溝



上流放流口

活動内容①：図書館前庭の整備

○ 前庭の芝生の手入れ



○ 樹木の剪定・花壇の整備



活動内容②：ビオトープの整備

- 前庭には生物が生息・生育するビオトープがあり、ここの池で捕獲したメダカやエビなどを「やすまる広場」で子供たちに配布



活動内容③：シンボルツリー整備

- 野洲図書館のシンボルツリー
 - ・ クロガネモチ
 - ・ 松の木

園芸学科講師 平塚様のご指導



活動内容④：車椅子の点検整備

- 定例会時に糸賀先生が創始者である重症児施設のびわこ学園を訪問して車椅子の点検整備を実施



活動内容⑤：定例打合せ

- 作業実施後に野洲図書館の会議室にて定例会議を実施
 - 当日の進捗報告
 - びわこ学園の車椅子の点検結果報告
 - 連絡事項
 - Topicsの報告
 - 次回予定



活動内容⑥：やすまる広場準備

- 例年6月に野洲市の図書館で開催される「やすまる広場」開催の前週に、駐車場となる広場の草刈り
- 開催前日にはイベントの準備



活動内容⑦：やすまる広場

- 「やすまる広場」において子供たちの自然とのふれあいの場を設け、自然と接する体験を安全な環境で身近に感じてもらう
 - ・ 植物の名前当てゲーム(自然観察)
 - ・ カブトムシの幼虫とのふれあい
- 次年度のレイ大入学者の募集チラシの配布



活動内容⑧：その他 ～共に遊ぶ

- グラウンドゴルフ
 - ・ 毎月第三週の木曜日 13:30～
 - ・ 場所は川田グラウンドゴルフコース



- ゴルフコンペ
 - ・ 会員の親睦を図るため年二回
(春と秋)実施



ここでレイカ野洲の活動状況を
動画でご覧ください。

問題点と解決策 ～ボランティア団体の共通課題

- 高齢化
 - レイカディア大学への入学者をレイカ野洲へ勧誘
- 参加者の確保
 - ほぼ30%弱で毎回20～25名程度で、毎月メール配信にて参加を募集。
- 資金調達
 - 2025年は下記助成金を申請し決定
 - 平和堂財団(¥70,000-)
 - 生命保険協会(¥50,000-)

ハツラツシニアの実践 ～共に「学ぶ・遊ぶ・生きる」

9時…集合⇒元気な挨拶、ラジオ体操、仕事分担、図書館・びわこ学園で実施

11時…図書館会議室⇒結果報告、問題点と対策、各種行事連絡、次回の予定等
お金を払って1杯のコーヒーを飲む⇒ボランティアの真髓を感じる。

12時…散会

○**当日**…仲間に会いたい…顔が浮かぶ、ボランティア情報を共有できる

⇒人として大きくなれる気がする

・共同作業…協力して汗をかく、図書館前庭が見違えるように綺麗になる

⇒**生きがいを感じる**

⇒自らの体力に自信が持てる、綺麗になった公共施設に喜びがあふれる

⇒**やりがいを感じる**

・図書館を訪れた市民等から、「綺麗にしてくれありがとう」の声を受ける

・びわこ学園では、毎回、職員から、「ご苦労様です。ありがとう」の声を
受け、車椅子の整備に励む

◇**定例会議**…新会員の情報、懇親会の開催、楽しい行事・スポーツ日程
等の多数の情報を得る

<https://youtu.be/YWEBSmqlw04>

○次回開催日…日を追う毎に、会員の顔が浮かび、待ち遠しい気持ちになる、

しかし、直前まで足腰が痛く違和感がある

- ・それでも作業服に着替え、思い切って参加する。会員の元気な姿がそこにある
- ・レイ大で学んだ学科が役立つ、地域の担い手として居場所が見つかる
- ・花壇づくり、ビオトープ周辺の整備など、自分に出来る事、得意な事に取り組む

⇒足腰の痛さを忘れ、健康に自信が持てる⇒次回も参加したいと心から思う

そして、待ち遠しく感じながら、次回を迎える(毎月第二土曜日開催)



今日は残り人生の最初の日
日々、楽しく生活する!!

ご清聴ありがとうございました